

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	1
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 方程式・不等式（方程式）</li> <li>2 方程式・不等式（不定式、過不足算）</li> <li>3 整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り、整数の性質）</li> <li>4 整数・計算パズル（数列、n 進法、その他、整数に関する問題）</li> <li>5 割合と比（割合、比）</li> <li>6 割合と比（売買算）</li> <li>7 割合と比（濃度）</li> <li>8 割合と比（濃度）、速さ（速さ）</li> <li>9 速さ（旅人算）</li> <li>10 速さ（通過算、流水算）</li> <li>11 速さ（時計算）、仕事算（仕事算、給排水算）</li> <li>12 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算）</li> <li>13 その他文章題（年齢算、平均算）</li> <li>14 場合の数（場合の数、順列、重複組合せ、円順列）</li> <li>15 確率（事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	2	
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合）
	2	集合の要素（ベン図、キャロル表、交わりの最小値）
	3	順序（順序の確定、順序の変動）
	4	順序（順序の数値条件、時計のずれ）
	5	位置・方位（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	6	位置・方位（円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図）
	7	対応（対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	8	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）・うそつき
	9	暗号、推理・手順（他人の判断から判断する）
	10	推理・手順（カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	3
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）、道順・一筆書き・位相</li> <li>2 平面構成（折り紙）、平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）</li> <li>3 正多面体（正多面体、展開図）、立体構成（サイコロ）</li> <li>4 立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断）</li> <li>5 立体構成（回転体）、平面図形の計量（角度）</li> <li>6 平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）</li> <li>7 平面図形の計量（相似比、面積比）</li> <li>8 平面図形の計量（面積比）</li> <li>9 平面図形の計量（円）</li> <li>10 平面図形の計量（扇形と移動図形）、立体図形の計量</li> <li>11 立体図形の計量、資料解釈（実数、割合・指数・前年比）</li> <li>12 立体図形の計量、資料解釈（増加率、いろいろな資料）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	4	
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、国家論
	2	政治制度論
	3	基本的人権総論、包括的基本権
	4	自由権
	5	社会権
	6	国会の機構と運営
	7	内閣の機構と運営
	8	裁判所の機構と運営
	9	地方自治
	10	選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	5	
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容、現代の企業
	2	現代の市場
	3	国民所得、経済成長と景気循環
	4	通貨制度と金融政策
	5	財政制度と財政政策
	6	日本経済の動向
	7	貿易と外国為替
	8	国際経済の動向
	9	社会理論、労働問題
	10	社会保障
	11	環境問題
	12	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	6	
授業科目	実践言語 I 文理・国語	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	国語分野と文章読解に関する基礎から応用までの幅広い知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握 1、文法 1、四字熟語 1、ことわざ 1、文学史 1
	2	要旨把握 2、文法 2、四字熟語 2、ことわざ 2、文学史 2
	3	内容合致 1、文法 3、四字熟語 3、ことわざ 3、文学史 3
	4	内容合致 2、文法 4、四字熟語 4、ことわざ 4、文学史 4
	5	文章整序、文法 5、四字熟語 5、ことわざ 5、文学史 5
	6	空欄補充、文法 6、四字熟語 6、ことわざ 6、文学史 6
	7	演習問題、文法 7、四字熟語 7、ことわざ 7、文学史 7
	8	文法 8、四字熟語 8、ことわざ 8、文学史 8
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	7	
授業科目	実践演習 I 数的処理	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ	
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	方程式・不等式・整数・計算パズル
	2	割合と比
	3	速さ・仕事算
	4	場合の数・確率
	5	論理・集合と要素の個数
	6	順序・対応
	7	位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言
	8	推理・手順・暗号・家系図
	9	折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成
	10	サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き
	11	平面図形の計量
	12	立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	8	
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	28時間	
授業コマ数	14コマ	
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着	
教科書	スタンダード問題集、デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	国会の機構と運営
	5	内閣の機構と運営
	6	裁判所の機構と運営
	7	地方自治、選挙制度
	8	現代の企業、現代の市場
	9	国民所得
	10	通貨制度と金融政策
	11	財政制度と財政政策
	12	貿易と外国為替
	13	社会総合①
	14	社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	9	
授業科目	実践答案練習 I	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	4 8 時間	
授業コマ数	2 4 コマ	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で平均点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験 1
	2	基礎的なレベルの模擬試験 2
	3	海上保安学校タイプの模擬試験
	4・5	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 1 ・復習
	6・7	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 2 ・復習
	8・9	警察官春試験タイプの模擬試験
	10・11	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 3
	12・13	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 4
	14	自衛官タイプの模擬試験
	15・16	基礎的なレベルの模擬試験 3
	17・18	国家公務員タイプの模擬試験 1
	19・20	基礎的なレベルの模擬試験 4
	21・22	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 5
	23・24	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 6
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	10
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	1 8 0 時間
授業コマ数	9 0 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1～2 国家公務員タイプの模擬試験 1～2 3～8 国家公務員タイプの模擬試験 3～5・当該模擬試験の解説・復習 9～12 地方公務員タイプの模擬試験 1～2・当該模擬試験の解説・復習 13・14 公開模擬試験 国家公務員タイプ・当該模擬試験の解説・復習 15・16 消防官タイプの模擬試験 1・当該模擬試験の解説・復習 17・18 地方公務員タイプの模擬試験 3・当該模擬試験の解説・復習 19・20 公開模擬試験 市役所・消防官タイプ・当該模擬試験の解説・復習 21・22 実力判定タイプの模擬試験 1・当該模擬試験の解説・復習 23・24 裁判所タイプの模擬試験 1・当該模擬試験の解説・復習 25・26 刑務官タイプの模擬試験 1・当該模擬試験の解説・復習 27・28 地方公務員タイプの模擬試験 4・当該模擬試験の解説・復習 29・30 公開模擬試験 警察官タイプ・当該模擬試験の解説・復習 31～40 地方公務員タイプの模擬試験 5～9・当該模擬試験の解説・復習 41 実力判定タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説・復習 42～59 国家公務員タイプの模擬試験 6～14・当該模擬試験の解説・復習 60 国家公務員タイプの模擬試験 15 61～80 試験別選択模擬試験 1～10・当該模擬試験の解説・復習 81～88 国家公安職タイプの模擬試験 1～4・当該模擬試験の解説・復習 89・90 地方公務員タイプの模擬試験 10・当該模擬試験の解説・復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	11	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	1項目15分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野1）
	2	時事（政治分野2）
	3	時事（政治分野3）
	4	時事（経済分野1）
	5	時事（経済分野2）
	6	時事（文化1）
	7	時事（文化2）
	8	時事（文化3）
	9	時事（科学1）
	10	時事（科学2）
	11	時事（科学3）
	12	時事（科学4）
	13	時事（科学5）
	14	時事（国際問題1）
	15	時事（国際問題2）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	12	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	デジタルテキスト・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名
	2	熟語
	3	異字同訓・同音異義
	4	誤字訂正 1
	5	誤字訂正 2、類義語
	6	反対語
	7	漢字の意味・使い方
	8	項目別模擬試験 1
	9	項目別模擬試験 2
	10	項目別模擬試験 3
	11	直前模擬試験 1
	12	直前模擬試験 2
	13	直前模擬試験 3
	14	直前模擬試験 4
	15	直前模擬試験 5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	13	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現、
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造1
	7	物質の構造2、物質の状態
	8	物質の変化1
	9	物質の変化2、有機化合物
	10	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	14	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	15
授業科目	実践数的IV 数的総合
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 方程式（方程式）</li> <li>2 方程式（不等式）（過不足算）</li> <li>3 方程式（平均算）（年齢算）</li> <li>4 整数・計算パズル（約数と倍数）</li> <li>5 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質、カレンダー）</li> <li>6 整数・計算パズル（数列、魔方陣）</li> <li>7 整数・計算パズル（虫食算、覆面算、n進法）</li> <li>8 割合と比（割合）</li> <li>9 割合と比（比）</li> <li>10 割合と比（売買算）</li> <li>11 割合と比（濃度）</li> <li>12 速さ（速さ）</li> <li>13 速さ（旅人算、通過算）</li> <li>14 速さ（流水算、時計算）</li> <li>15 仕事算（仕事算）</li> <li>16 仕事算（給排水算、ニュートン算）</li> <li>17 場合の数（場合の数、順列）</li> <li>18 場合の数（組合せ、道順）</li> <li>19 確率（事象と確率、赤玉白玉）</li> <li>20 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ、コイン）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	16	
授業科目	実践人文科学 I 地理	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業コマ数	10 コマ	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	17
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大和政権と大化の改新</li> <li>2 平安時代</li> <li>3 鎌倉時代</li> <li>4 室町時代</li> <li>5 封建社会の確立</li> <li>6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）</li> <li>7 江戸時代（幕末）、明治維新</li> <li>8 立憲体制の確立</li> <li>9 近代文化の発展</li> <li>10 大正、昭和</li> <li>11 中国史1（殷～漢）</li> <li>12 中国史2（魏晉南北朝～隋、唐）</li> <li>13 中国史3（宋、元）</li> <li>14 中国史4（明、清）</li> <li>15 中国史5（清の崩壊、中華民国）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	18	
授業科目	実践自然科学 I 生物・地学	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 8 時間	
授業コマ数	1 4 コマ	
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造
	2	生体内の代謝
	3	生殖と発生
	4	遺伝と変異
	5	刺激の受容と反応
	6	内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応
	7	生物の集団、生物の進化と系統
	8	地球の姿と動く大地
	9	地震
	10	岩石
	11	大気と海洋
	12	気象現象、日本の四季
	13	太陽系と宇宙の構造
	14	太陽系と惑星、恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	19	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	28時間	
授業コマ数	14コマ	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現・力
	2	運動方程式・エネルギー
	3	運動量
	4	熱
	5	波動
	6	電気と磁力
	7	原子
	8	物質の構造
	9	化学結合
	10	物質の状態
	11	酸化と還元
	12	無機化合物
	13	有機化合物
	14	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	20	
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	地理・歴史・倫理の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着	
教科書	スタンダード問題集、デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	倫理1
	2	倫理2
	3	倫理3
	4	日本史1
	5	日本史2
	6	日本史3
	7	世界史1
	8	世界史2
	9	地理1
	10	地理2
	11	地理3
	12	地理4
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	21	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集、デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	数学基礎演習
	2	数学基礎演習
	3	生物総合演習
	4	物理総合演習
	5	物理総合演習
	6	化学総合演習
	7	化学総合演習
	8	地学総合演習・科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	22
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1～3 地方公務員タイプの模擬試験1（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 4～6 地方公務員タイプの模擬試験2（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 7～9 地方公務員タイプの模擬試験3（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 10～12 地方公務員タイプの模擬試験4（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 13～15 地方公務員タイプの模擬試験5（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 16～18 地方公務員タイプの模擬試験6（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 19～21 地方公務員タイプの模擬試験7（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 22～24 地方公務員タイプの模擬試験8（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 25～27 地方公務員タイプの模擬試験9（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 28～30 地方公務員タイプの模擬試験10（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 31～33 地方公務員タイプの模擬試験11（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 34～36 地方公務員タイプの模擬試験12（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 37～39 地方公務員タイプの模擬試験13（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 40～42 地方公務員タイプの模擬試験14（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 43～45 地方公務員タイプの模擬試験15（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 46～48 地方公務員タイプの模擬試験16（模擬試験・知能系解説・知識系解説） 49～51 地方公務員タイプの模擬試験17（模擬試験・知能系解説・知識系解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	23	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	模擬試験を通じ、実践的な知識の定着を図る	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	総合的なタイプの模擬試験1
	2	総合的なレベルの模擬試験2
	3	総合的なレベルの模擬試験3
	4	総合的なレベルの模擬試験4
	5	総合的なレベルの模擬試験5
	6	総合的なレベルの模擬試験6
	7	総合的なレベルの模擬試験7
	8	総合的なレベルの模擬試験8
	9	総合的なレベルの模擬試験9
	10	総合的なレベルの模擬試験10
	11	総合的なレベルの模擬試験11
	12	総合的なレベルの模擬試験12
	13	総合的なレベルの模擬試験13
	14	総合的なレベルの模擬試験14
	15	総合的なレベルの模擬試験15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	24	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察 テーマ1
	2	情報収集と考察 テーマ2
	3	情報収集と考察 テーマ3
	4	情報収集と考察 テーマ4
	5	情報収集と考察 テーマ5
	6	情報収集と考察 テーマ6
	7	情報収集と考察 テーマ7
	8	情報収集と考察 テーマ8
	9	情報収集と考察 テーマ9
	10	情報収集と考察 テーマ10
	11	情報収集と考察 テーマ11
	12	情報収集と考察 テーマ12
	13	情報収集と考察 テーマ13
	14	情報収集と考察 テーマ14
	15	情報収集と考察 テーマ15
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	25	
授業科目	公務員就職試験対策演習	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査（SPI・SCOA等）練習1
	2	適性検査（SPI・SCOA等）練習2
	3	適性検査（SPI・SCOA等）練習3
	4	適性検査（SPI・SCOA等）練習4
	5	適性検査（SPI・SCOA等）練習5
	6	適性検査（SPI・SCOA等）練習6
	7	適性検査（SPI・SCOA等）練習7
	8	適性検査（SPI・SCOA等）練習8
	9	適性検査（SPI・SCOA等）練習9
	10	適性検査（SPI・SCOA等）練習10
	11	適性検査（SPI・SCOA等）練習11
	12	適性検査（SPI・SCOA等）練習12
	13	適性検査（SPI・SCOA等）練習13
	14	適性検査（SPI・SCOA等）練習14
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	26
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習4 6 作文練習1 7 作文練習2 8 作文練習3 9 作文練習4 10 作文練習5 11 作文練習6 12 作文練習7 13 作文練習8 14 作文練習9 15 作文練習10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	27
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・模擬試験
特記	
授業計画	1～2 適性試験パターン 1 の解答方法・練習 3～4 適性試験パターン 2 の解答方法・練習 5～6 適性試験パターン 3 の解答方法・練習 7 適性試験練習 1 8 適性試験練習 2 9 適性試験練習 3 10 適性試験練習 4 11 適性試験練習 5 12 適性試験練習 6 13 適性試験練習 7 14 適性試験練習 8 15 適性試験練習 9 16 適性試験練習 10 17 適性試験練習 11 18 適性試験練習 12 19 適性試験練習 13 20 適性試験練習 14 21 模擬試験（適性試験） 1 22 模擬試験（適性試験） 2 23 模擬試験（適性試験） 3 24 模擬試験（適性試験） 4 25 模擬試験（適性試験） 5 26 模擬試験（適性試験） 6 27 模擬試験（適性試験） 7 28 模擬試験（適性試験） 8 29 模擬試験（適性試験） 9 30 模擬試験（適性試験） 10
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	28	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト・模擬試験	
特記		
授業計画	1~2	適性試験パターン1の解答方法・練習
	3~4	適性試験パターン2の解答方法・練習
	5~6	適性試験パターン3の解答方法・練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	模擬試験（適性試験）1
	12	模擬試験（適性試験）2
	13	模擬試験（適性試験）3
	14	模擬試験（適性試験）4
	15	模擬試験（適性試験）5
	16	模擬試験（適性試験）6
	17	模擬試験（適性試験）7
	18	模擬試験（適性試験）8
	19	模擬試験（適性試験）9
	20	模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
科目番号	29																														
授業科目	一般教養Ⅱ																														
実務家教員	-																														
学部・学科	公務員本科1年制学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する																														
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する																														
教科書	デジタルテキスト・プリント																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名・熟語</td></tr> <tr><td>2</td><td>同音異義・異字同訓</td></tr> <tr><td>3</td><td>誤字訂正、類義語・反対語</td></tr> <tr><td>4</td><td>漢字の意味・使い方</td></tr> <tr><td>5</td><td>漢字の意味・使い方2</td></tr> <tr><td>6</td><td>ことわざ・故事成語・慣用句</td></tr> <tr><td>7</td><td>特殊な漢字の読み書き</td></tr> <tr><td>8</td><td>項目別模擬試験1</td></tr> <tr><td>9</td><td>項目別模擬試験2</td></tr> <tr><td>10</td><td>項目別模擬試験3</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験1</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験2</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験3</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験4</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験5</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名・熟語	2	同音異義・異字同訓	3	誤字訂正、類義語・反対語	4	漢字の意味・使い方	5	漢字の意味・使い方2	6	ことわざ・故事成語・慣用句	7	特殊な漢字の読み書き	8	項目別模擬試験1	9	項目別模擬試験2	10	項目別模擬試験3	11	直前模擬試験1	12	直前模擬試験2	13	直前模擬試験3	14	直前模擬試験4	15	直前模擬試験5
1	訓読み・送り仮名・熟語																														
2	同音異義・異字同訓																														
3	誤字訂正、類義語・反対語																														
4	漢字の意味・使い方																														
5	漢字の意味・使い方2																														
6	ことわざ・故事成語・慣用句																														
7	特殊な漢字の読み書き																														
8	項目別模擬試験1																														
9	項目別模擬試験2																														
10	項目別模擬試験3																														
11	直前模擬試験1																														
12	直前模擬試験2																														
13	直前模擬試験3																														
14	直前模擬試験4																														
15	直前模擬試験5																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	30	
授業科目	ビジネス文書作成	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	文字入力の基礎 1
	2	文字入力の基礎 2
	3	ビジネス文書作成 1（案内文）
	4	ビジネス文書作成 2（案内文）
	5	ビジネス文書作成 3（送付状）
	6	ビジネス文書作成 4（送付状）
	7	ビジネス文書作成 5（社内文書）
	8	ビジネス文書作成 6（社内文書）
	9	ビジネス文書作成 7（表作成）
	10	ビジネス文書作成 8（表作成）
	11	ビジネス文書作成 9（表作成）
	12	ビジネス文書作成 10（文章と表の組み合わせ）
	13	ビジネス文書作成 11（文章と表の組み合わせ）
	14	ビジネス文書作成 12（メール文章・メールの設定）
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	31	
授業科目	公務員キャリアデザイン基礎	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	効果測定を通じて面接の基礎を修得し、4試験種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	職種研究およびグループ・個人単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	公務員全般ガイダンス
	2	面接の基本
	3	自己PR作成
	4	志望動機作成
	5	面接効果測定
	6	受験職種研究1
	7	受験職種研究2
	8	模擬面接（基礎）I
	9	受験職種研究3
	10	受験職種研究4
	11~14	模擬面接（基礎）II
	15~22	模擬面接（実践）I
	23~30	模擬面接（実践）II
	31~37	模擬面接（実践）III
	38~45	模擬面接（実践）IV
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	32	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官、自衛官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別ガイダンス1
	2	職種別ガイダンス2
	3	職種別ガイダンス3
	4	職種別ガイダンス4
	5	職種別ガイダンス5
	6	職種別ガイダンス6
	7	職種別ガイダンス7
	8	職種別ガイダンス8
	9	職種別ガイダンス9
	10	職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、提出レポートの完成度などによって評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	33
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員の体力試験を勉強し、そこから得た知識・技能で実習を行う
授業の進め方	公安職の体力試験の内容を理解し、合格するために必要な筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公安職 職種研究</li> <li>2 公安職 体力試験と身体検査</li> <li>3 実務経験者によるトレーニング講座</li> <li>4 筋力トレーニング</li> <li>5 筋力トレーニング</li> <li>6 筋力トレーニング</li> <li>7 筋力トレーニング</li> <li>8 筋力トレーニング</li> <li>9 筋力トレーニング</li> <li>10 筋力トレーニング</li> <li>11 筋力トレーニング</li> <li>12 筋力トレーニング</li> <li>13 筋力トレーニング</li> <li>14 筋力トレーニング</li> <li>15 筋力トレーニング</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	34	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員授業	博多区企画振興課	
	実務経験及び授業との関連性：就職後に求められる実践力の向上を目的とし、実務家の高い専門知識をもとに職業理解を深める	
担当教員の実務経験	地方公務員として30年超の勤務経験 現在、博多区役所にて勤務	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	実務者による講義により、地方行政の仕組みを理解する。また、その指導の下、実際の行政課題に関して思考し、模索した解決策を発表して地方行政の実務を学ぶ。	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、レポート作成及びプレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付け、公務員の仕事の疑似体験を通して、職業理解を深める	
教科書	なし	
特記	福岡市博多区企画振興課職員による講義を基にした実習	
授業計画	1	地方行政について
	2	レポート作成
	3	博多区の取り組みと抱える課題に関して
	4	レポート作成
	5	課題研究1
	6	課題研究2
	7	課題研究3
	8	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度、プレゼンテーションに対する実務経験者による評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	35	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	現役警察官または元警察官の講義より得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成1
	6	研究レポートの作成2
	7	研究レポートの作成3
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	36	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	現役国家公務員または元国家公務員の講義より得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義1
	4	官公庁講義2
	5	官公庁講義3
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
科目番号	37																
授業科目	職業実務IV																
実務家教員	株式会社タフ・ジャパン																
	実務経験及び授業との関連性：就職後に求められる実践力の向上を目的とし、実務家の高い専門知識をもとに職業理解を深める																
担当教員の実務経験	消防官として18年の勤務経験 現在は㈱タフ・ジャパン代表として全国の消防学校等で講師を務める																
学部・学科	公務員本科1年制学科																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ																
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う																
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	元横浜市消防局教官 鎌田氏による消防及び公安職に関する研究																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>消防官の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>実務者講義1（消防官に求められる資質）</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポート（消防官に求められる資質）</td></tr> <tr><td>4</td><td>実務者講義2（自助・共助・公助）</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポート（自助・共助・公助）</td></tr> <tr><td>6</td><td>実務者講義3（消防と我が人生）</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポート（消防と我が人生）</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	消防官の仕事内容	2	実務者講義1（消防官に求められる資質）	3	研究レポート（消防官に求められる資質）	4	実務者講義2（自助・共助・公助）	5	研究レポート（自助・共助・公助）	6	実務者講義3（消防と我が人生）	7	研究レポート（消防と我が人生）	8	レポートの検証
1	消防官の仕事内容																
2	実務者講義1（消防官に求められる資質）																
3	研究レポート（消防官に求められる資質）																
4	実務者講義2（自助・共助・公助）																
5	研究レポート（自助・共助・公助）																
6	実務者講義3（消防と我が人生）																
7	研究レポート（消防と我が人生）																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	38	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者(国家公安職)による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成1
	4	研究レポートの作成2
	5	研究レポートの作成3
	6	研究レポートの作成4
	7	研究レポートの作成5
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	39	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	公務人材開発協会	
	実務経験及び授業との関連性：就職後に求められる実践力の向上を目的とし、実務家の高い専門知識をもとに職業理解を深める	
担当教員の実務経験	人事院にて国家公務員として25年の勤務経験 現在は公務人材開発協会所属	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制の理解③
	4	税制に関するレポート作成
	5	公務員の倫理と服務規程①
	6	公務員の倫理と服務規程②
	7	公務員の倫理と服務規程③
	8	服務規定に関するレポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	40	
授業科目	公共ボランティア実習 I	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	41	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	42	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	-	
学部・学科	公務員本科1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身につける	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	ビジネスマナーの基礎知識
	2	身だしなみと立ち居振る舞い
	3	敬語とビジネス用語
	4	応接・接遇のマナー
	5	電話応対基礎編（講義）
	6	電話応対基礎編（練習）
	7	電話応対基礎編（実践練習）
	8	電話応対応用編（講義）
	9	電話応対応用編（練習）
	10	電話応対応用編（実践練習）
	11	伝言を含む電話応対（講義1）
	12	伝言を含む電話応対（練習1）
	13	伝言を含む電話応対（講義2）
	14	伝言を含む電話応対（練習2）
	15	伝言を含む電話応対（実践練習1）
	16	伝言を含む電話応対（実践練習2）
	17	効果測定準備
	18	電話応対効果測定
	19	冠婚葬祭のマナー
	20	郵便のマナー
	21	電話での道案内
	22	クレーム対応
	23-27	ビジネスマナー実務
	28-30	ビジネスマナー総合
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	43
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	-
学部・学科	公務員本科 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 文書の作成と管理1</li> <li>2 文書の作成と管理2</li> <li>3 文書の作成と管理3</li> <li>4 一般的なビジネス文書の作成1</li> <li>5 一般的なビジネス文書の作成2</li> <li>6 一般的なビジネス文書の作成3</li> <li>7 シンプルなレポートや報告書の作成1</li> <li>8 シンプルなレポートや報告書の作成2</li> <li>9 表、画像、図形を使った文書の作成(1)1</li> <li>10 表、画像、図形を使った文書の作成(1)2</li> <li>11 表、画像、図形を使った文書の作成(1)3</li> <li>12 表、画像、図形を使った文書の作成(1)4</li> <li>13 表、画像、図形を使った文書の作成(1)5</li> <li>14 表、画像、図形を使った文書の作成(1)6</li> <li>15 効果測定</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	44
授業科目	法律研究
実務家教員	トゥモロー法律事務所ほか
	実務経験及び授業との関連性：就職後に求められる実践力の向上を目的とし、実務家の高い専門知識をもとに職業理解を深める
担当教員の实務経験	司法試験合格後、弁護士として13年の経験 現在は事務所代表
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士らによる弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 法律概論</li> <li>2 民法①（講義）</li> <li>3 民法課題研究</li> <li>4 民法②（講義）</li> <li>5 民法課題研究</li> <li>6 憲法①（講義）</li> <li>7 憲法②（講義）</li> <li>8 憲法課題研究</li> <li>9 行政法①（講義）</li> <li>10 行政法②（講義）</li> <li>11 行政法課題研究</li> <li>12 刑法①（講義）</li> <li>13 刑法課題研究</li> <li>14 刑法②（講義）</li> <li>15 刑法課題研究</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	45
授業科目	行政研究
実務家教員	自衛隊福岡地方協力本部 福岡地区隊
	実務経験及び授業との関連性：就職後に求められる実践力の向上を目的とし、実務家の高い専門知識をもとに職業理解を深める
担当教員の实務経験	防衛大学卒業後、自衛官として27年の経験 現在の職位は地区隊長
学部・学科	公務員本科1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	自衛隊福岡地方協力本部福岡地区隊による自衛官としての実践的知識を基にした講義と実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害対策の枠組み（施設見学実習）</li> <li>2 災害対策の実例（講義）</li> <li>3 課題研究1</li> <li>4 課題研究2</li> <li>5 課題研究3</li> <li>6 課題研究4</li> <li>7 課題研究5</li> <li>8 課題研究6</li> <li>9 研究発表シナリオ作成1</li> <li>10 研究発表シナリオ作成2</li> <li>11 研究発表準備1</li> <li>12 研究発表準備2</li> <li>13 研究発表プレゼンテーション</li> <li>14 研究発表プレゼンテーション</li> <li>15 プレゼンテーションのフィードバック講義</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する評価
備考	第1講目の施設見学実習の参加は任意とする